

2005 年 5 月 31 日

2005-003

次世代光ネットワークにおける相互接続性を「AMN7500」にて確認

- NICT 主催の相互接続検証実験に参加 -

株式会社日立コミュニケーションテクノロジー(取締役社長:青木 榮司)は、このたび、独立行政法人情報通信研究機構(理事長:長尾 真、以下 NICT)主催の相互接続検証実験(*1)に参加し、次世代光ネットワーク(OTN(*2))における 10GbE-LANPHY(*3)信号の相互接続性を、国内・海外の他の伝送装置との間で確認致しました。

今回の接続検証実験は、10GbE-LANPHY 信号を次世代光ネットワーク(OTN)上で直接転送するキャリア間相互接続インタフェースの確立を目指し、世界に先駆けて実施されました。

今回の相互接続実験により、日立コミュニケーションテクノロジーの波長多重伝送装置「AMN7500 シリーズ」が、他社の次世代光ネットワーク(OTN)インタフェースを実装した伝送装置との間において、10GbE-LANPHY 信号をデータ転送効率 100%で接続できることおよび小さな遅延時間(約 10 マイクロ秒)で接続できることを確認致しました。

日立コミュニケーションテクノロジーは、今後も相互接続実験参加メンバーの一員として、次世代光ネットワーク(OTN)におけるキャリア間相互接続インタフェース技術の研究開発とその標準化を推進致します。

(*1) 相互接続検証実験:詳細は下記 URL を参照のこと。

<http://www2.nict.go.jp/pub/whatsnew/press/h17/050531-1/050531-1.html>

(*2) OTN(Optical Transport Network):光の波長の信号を2地点間の接続(光パス)として取り扱う概念に基づいた大容量波長多重化転送ネットワーク。

(*3) 10 Gigabit Ethernet LAN-PHY:2002年にIEEE 802.3aeにて標準化された10 Gigabit Ethernetの物理層規格の1つ。

【製品についての問い合わせ先】

株式会社日立コミュニケーションテクノロジー

キャリアネットワーク事業部 ネットワーク装置部 [担当:伊藤]

〒244-8567 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 216 番地

電話 045-881-1221 (大代表)

【報道についての問い合わせ先】

株式会社日立コミュニケーションテクノロジー

コーポレートサポート室 [担当:奥井]

〒140-0013 東京都品川区南大井六丁目 26 番 3 号 大森ベルポートD館

電話 03-6404-1232 (ダイヤルイン)

【ホームページ URL】

[http:// www.hitachi-com.co.jp/](http://www.hitachi-com.co.jp/)

【問合せ先メールアドレス】

web-com@hitachi-com.co.jp

以上

このニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。
発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。
